

# ふれあし広場

このページは市民の皆さんと一緒に作るページです。投稿・登場をお待ちしています。秘書広報課（市役所内線207）

## クローズアップ

今、「旬」の人や団体を紹介します。



「NPO法人北はりま田園空間博物館」代表メンバーの皆さん  
(左から) 小西池美佐子さん、藤原孝三さん、篠原秀明さん

**北はりまの魅力をとくさんの人に伝えたい**  
年間約43万人が訪れ、人々の憩いの場となっている「道の駅 北はりまエコミュージアム」。北はりま（西脇市・多可町）を元気にすることを目的に、平成14年からその管理・運営を担っているのが、特定非営利活動法人北はりま田園空間博物館の皆さんです。

小西池美佐子副代表理事は「住んでいる人が気づいていない、素晴らしいものがたくさんある」と北はりまの魅力を話します。特に、三宮や明石を出発して地域内を巡るバスツアーはリピーターが多い人気企画で、参加者からは「なんだか懐かしい」「感動した」といった声をもらうことも。中にはガイドを担う会員に出会うために参加する人もいます。「参加者の喜びを肌で感じて、自分のふるさとを誇らしく思える」と、道の駅の篠原秀明理事長は活動のやりがいを感じています。

昨年から新しい取り組みとして、緑化サポーターを地域で募集し、道の駅近くのハーフ園の再整備に着手。人が集う緑あふれる憩いの場所の創設を目指しています。藤原孝三代表理事は「道の駅が通過点ではなく目的地になるための魅力づくりをしていきたい」と意気込みます。会員は随時募集中。「楽しく活動できます。一緒に地域を盛り上げませんか」と呼び掛けています。

市民の皆さんのまちづくり活動をご紹介します

## みんなでまちづくり

### 「日野の郷地蔵一本校」の保全活動

市内でも特に早咲きの桜で、春の訪れを告げる木として地域の人々に愛される郷地蔵町の「地蔵一本校」。昭和29年に植樹された約60本のうち、枯れずに残った最後の一本として地域で大切に守られており、兵庫県の「景観形成重要樹木」に指定されています。樹齢は60年を超え、一時は樹勢が弱まっていたが、まちづくり活動に取り組む「よいとこちがうか日野の里推進委員会」が中心となって、樹木医指導のもと保全活動を行い、元気を取り戻しました。現在も、地域住民による剪定や周辺の環境美化活動が行われており、3月中旬から下旬にかけて見頃を迎えます。

▼その他 例年3月中旬に開催する「桜まつり」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止します

▼問合せ よいとこちがうか日野の里推進委員会（☎23-7393）

## いきいきにしわきっ子



中川 京 8歳  
れい 零 1歳5カ月

兄弟仲良く元気に育ってね  
千也・美穂（高田井町）

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所2F秘書広報課へ郵送またはご持参ください。



## 西脇病院

地域に信頼される良質な医療を提供します  
☎22-0111 ☎23-0699



一般入院棟と隔離した専用棟。開設時には職員が入念に打合せ

### 新型コロナウイルス入院棟を開設

新型コロナウイルスの感染が拡大し、加東健康福祉事務所管内（北播磨5市1町）では自宅待機する感染者が急増しています。また、県内の医療体制もひっ迫しています。この状況を受け、西脇病院では感染者を受け入れるため、

### ご協力をお願いします

新型コロナウイルスの院内感染を防ぐため、来院される方のさらなるご理解とご協力をお願いします。

○入院棟への入館は禁止  
全ての入院棟への入館を禁止します。ただし、次の場合

- 4階の一部に専用入院棟を開設しました。専用棟は床から天井まで仕切り板を張るなど、一般入院棟と完全に隔離しています。市民の皆さんは安心して、西脇病院をご利用ください。
  - なお、患者は兵庫県と調整しながら、中等症患者の一部と軽症患者を受け入れます。
  - ▼問合せ 管理課（病院内線367）
- は、患者の家族1人に限って入院棟への入館が可能です。
- ・病院が来院を依頼した場合
  - ・荷物を受け渡す場合（平日の午後2時～3時のみ）
  - マスク着用と自宅での検温  
外来診察や健康診断など、病院へお越しの際には、マスクの着用と自宅での検温をお願いします。発熱などの症状があり受診する場合は、事前にご連絡ください。
  - ▼問合せ 管理課（病院内線367）

### はなみずきの会

- ▼とき 3月27日（土）午後2時～4時/申込不要
  - ▼ところ 病院講堂（2階）
  - ▼対象 乳がん経験者とその家族（他の医療機関で治療を受けていても参加できます）
  - ▼内容 「交流会」
  - ▼参加費 非会員のみ500円必要
  - ▼問合せ 乳腺外科 三輪 ryugan@yahoo.co.jp（☎22-0111）
- 3月から放射線治療再開  
治療装置の更新のために休止していた放射線治療を再開します。新たに導入した装置「トゥルービーム」は腫瘍に対して高精度の放射線照射が行え、これまで以上に安全でより正確ながん治療が可能となります。治療をご検討の場合は、まずは、かかりつけ医にご相談ください。
- ▼問合せ 放射線部治療室（病院内線280）

### 健康バンザイ 175



眼科部長  
板谷 浩志

### 結膜炎②

前回は「感染性結膜炎」について解説しました。今回はもう一つ眼科疾患で非常によ

くみられる「アレルギー性結膜炎」のお話です。アレルギー症状では、何らかの物質（アレルギー原）が花粉やハウスダストなどに對する体の免疫反応として、まぶたの裏の結膜が炎症で腫れた状態になります。花粉症に悩んだことがある人は鼻炎と同様によく経験すると思いがちですが、自覚症状はとにかく「かゆみ」です。他には涙が多い

「流涙」や、目やにを伴うこともあります。また、まぶたの乾燥でもかゆみを自覚することがあります。

治療には主にアレルギーに対する点眼を使いますが、アレルギー（原因物質）が分かっている場合は、アレルギーにさらけ出す前から点眼を開始しておく有効性が高いことがあります。症状がひどいときにはステロイド点眼を併

用しますが、副作用に注意が必要です。まぶたのかゆみが主体の場合は、眼軟こうを使います。

アレルギー性結膜炎のうち、特に強い症状を引き起こすものに「春季カタル」という疾患があります。角膜にもひどく障害が起こり、痛みや高度な視力障害を伴うことがあります。また、この疾患の治療は難航することがあります。